

亀岡市	人口 世帯数	86,928 人 40,311 世帯	面積	(65歳以上割合 224.8 km <sup>2</sup> ) 31.13 %
<b>1 地域福祉計画の策定状況</b>				
計画の種類 単独で策定 ※他計画と一体で策定している場合は計画名を記載 計画名 ( )				
計画期間 令和3年度 ~ 令和7年度				
計画の特徴 基本理念「認めあい、支えあい、助け合える ずっと住みたい笑顔のまちづくり」				
<b>2 地域福祉の課題・特性等について</b>				
<p>地域福祉をより進めていくためには、地域で暮らすみんなが担い手となり、ともに地域を育てていくことが重要であり、誰もが住み慣れた地域の中でいつまでも笑顔で暮らし続けることのできるまちづくりを推進するため、支えあいの基盤となる地域づくりや課題を抱える人への支援の充実に向けた取り組みを進めています。</p> <p>基本目標 1 誰もが安心して暮らしていける身近なコミュニティづくり 誰もが必要な支援を受けられるよう支援体制の充実を図るほか、災害時の支えあいを進めるための日常からの見守り等、日常生活を送る身近な地域の中で安心して暮らし続けるためのコミュニティづくりを進めています。</p> <p>基本目標 2 つながりによる福祉の基盤づくり 市民の福祉活動への参加が進むよう、福祉教育の機会を提供するほか、ボランティアや活動団体への支援を進め、地域で活発に地域福祉課題の解決に向けた取り組みが実施されるように努めるとともに、団体等の活動や取り組みに関する情報を周知し、つながりのある福祉の基盤づくりを進めています。</p> <p>基本目標 3 地域課題を解決する支援体制づくり 市民同士・地域での支えあい・助け合いでは解決できない複雑な課題や、既存の制度では支援につながりにくい課題を抱える人に対し、各関係機関が連携し、包括的・重層的に支援する体制づくりを進めています。</p>				
<b>3 包括的支援体制の整備に向けた庁内連携体制等の検討状況について</b>				
<p>【相談窓口の状況】 窓口の連携により対応 【検討の主幹部署】 健康福祉部地域福祉課 【検討の参加部署】 健康福祉部地域福祉課・障がい福祉課・高齢福祉課・健康増進課 子ども未来部子育て支援課・保育課 【検討の参加関係機関】 亀岡市社会福祉協議会、亀岡市生活相談支援センター等</p> <p>【検討状況・実施状況】 本市では、令和3年度から対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施することにより、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備する重層的支援体制整備事業の実施に向けた移行準備事業に取り組んでいます。 令和2年から設置した「福祉なんでも相談窓口」を中核機関として、多機関と連携しながら、複合的な課題の解決に向けた支援を進めています。各福祉分野を担当する6課（地域福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康増進課、子育て支援課、保育課）及び関係機関との会議や有識者で組織するアドバイザーチーム会議を行い、本市の重層的支援体制整備事業のあり方や対象者への支援のあり方について協議を重ね、本市がこれまで進めてきた孤立対策、自殺対策、生活困窮者対策でのネットワークなどを活かした重層的支援体制の構築を3年間の移行準備事業の中で取り組んでいくこととしています。</p> <p>【包括的な支援体制の構築に係る課題】 職員の人事異動等により、支援に係る認識が定着しづらい。</p>				
<b>4 地域における社会資源の状況（連携状況と活動支援状況）について</b>				
<p>【社会福祉協議会の活動】 ひきこもり状態にある方が参加していただくことができる居場所事業を実施している。（ひきこもりサポート事業委託）その他、調査票2のとおり、各分野の事業を委託しており、連携体制を構築している。</p> <p>【連携状況】 ひきこもり状態にある方が参加していただくことができる居場所事業を実施している。（ひきこもりサポート事業委託）その他、調査票2のとおり、各分野の事業を委託しており、連携体制を構築している。</p> <p>【支援状況】</p>				
<b>5 地域福祉（地域共生社会の推進）に関する取り組み（好事例）について</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉なんでも相談窓口により、どこに相談すればよいかわからない、福祉に関する相談事をなんでも受け付け、課題整理をしながら支援機関につないでいる。</li> <li>広く地域の見守りを進めることを目的として、亀岡市社会的孤立防止対策事業の一環として平成25年度から実施している「亀岡市要支援者発見・通報事業に係る協定」（令和5年度時点：市内50事業者と協定）を活かして、地域住民の見守りを行うとともに、ニーズを抱える相談者を見つけている。</li> </ul>				